

宮津市廃棄物減量等推進審議会 第2回し尿手数料検討部会 会議記録

日 時：令和5年9月6日(水) 午前10時00分から11時30分まで

場 所：宮津市防災拠点施設（宮津与謝消防署宮津分署2階）

出席者 ※敬称略

○委員（粉川正太郎、中西幸子、矢野順子、谷口政史、谷口知弘（部会長）、山川肇）

○オブザーバー（片山禎彦）

○事務局（山根部長、廣瀬課長、大和課長補佐、井上主査）

1 開 会

2 部会長挨拶

3 報 告

- (1) 令和5年7月25日開催の宮津市廃棄物減量等推進審議会(第1回し尿処理手数料検討部会)の会議結果について（資料1に基づき事務局より説明。）

4 議 事

- (1) し尿処理手数料の見直しの検討について（資料2答申案について逐条審議。）

【主な意見】 ※軽微な文言修正等についての意見は割愛。

(し尿処理手数料の見直しについて)

部会長

- ・将来にわたり安定的なサービスを提供していくためには料金の見直しは必要ということを検討の中で確認したが、料金を下げる工夫も検討いただきたい。

(し尿処理手数料の料金体系及び区分について)

委員

- ・新たな料金体系については、基本料金と従量料金の2部料金制ではなく、現在の従量料金制の中で最低料金を設けるという表現が適切。

- ・最低料金の設定については、収集効率の確保を主眼とするのではなく、し尿収集を行うためには少量のくみ取りであっても一定のコストが必要となるため、収集コストに見合った負担をしていただくという負担の公平性を主眼とすべきでは。

委員

- ・収集効率の低下は全体の経費高にもつながることから、収集効率の低下を防ぐことも最低料金設定の重要な目的の一つと考える。

